

「このホームで暮らせて良かった！」と 認知症の人の心の声が聞こえる グループホームの為の研修

in
大阪

今年、厚生労働省が出した「平成26年度高齢者虐待の実態調査結果」では、養介護施設従事者による虐待件数が前年度比 35.7%増となっています。公益社団法人日本認知症グループホーム協会は、認知症の人の尊厳ある暮らしをその人の最期まで支え続ける為の研修会を権利擁護・虐待防止小委員会と協力して開催致します。同じ目的でがんばる事業所の皆さんの参加をぜひともお待ちしております。

平成 29 年 2 月 9 日 (木) 13 時 30 分～ (13 時受付開始)

定員 120 名

会場: 新大阪丸ビル別館 (裏面) 参加費 … 会員 1,500 円 非会員 2,500 円

第 1 部

『グループホームにおいて 利用者の重度化と看取りを どのように支えていくか』

～尊厳ある暮らしと安らかなる最期をめざして～

講師 医療法人社団裕和会 長尾クリニック
院長 長尾和宏 氏

<講師紹介> 長尾和宏 (ながおかずひろ)
医療法人社団裕和会 理事長、クリニック 院長

略 歴 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成 7 年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで“人を診る”総合診療を目指す。「平穏死・10 の条件」、「胃ろうという選択、しない選択」はいずれもベストセラー、ほか著書多数。医学書「スーパー総合医叢書」全 10 巻の総編集など。日本慢性期医療協会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事。関西国際大学、東京医科大学客員教授。医学博士。

第 2 部

『虐待の因子となる不適切な ケアをチームでなくす実践』

～グループホームから虐待をなくし
利用者の尊厳ある暮らしを守る為に～

講師 埼玉県支部役員
高杉春代 他

プログラム

第 1 部

13:30 開会

13:40 講演『グループホームにおいて利用者の
重度化と看取りをどのように
支えていくか』

15:10 質疑・応答

15:20 休憩 (～15:30)

第 2 部

15:30 開会

15:40 講義・演習『虐待の因子となる不適切な
ケアをチームでなくす実践』

17:40 『認知症高齢者 虐待防止宣言』

17:50 終了